

## 各店舗で実施していたパート・アルバイトの採用業務をセンター化し一元管理することで、採用業務の効率化と応募単価の削減を実現

### ●クライアントが抱えていた課題・問題点

#### 1.採用にかかる店のMH負担

媒体依頼・原稿作成・原稿C/K・応募受付・採用面談などの一切の採用業務が各店で発生しており、採用にかかる店舗の業務負担が大きかった。

#### 2.応募の機会ロス

店舗の繁忙時など応募対応が十分にできないこともあり、応募者を面接に呼び込めないなど機会ロスが発生していた。

#### 3.採用対応のばらつき

店舗の対応に関するクレームの発生や、全店での法に関する知識のばらつきから、法対応も徹底できてなかった。

#### 4.採用ノウハウが蓄積できない

採用数・採用経費・応募状況・充足状況などが一元管理できていなかったことや、ノウハウも各店舗にとどまり蓄積がされていなかった。→戦略的・効率的な採用に活かせていない。

### ●ソリューションの概要と導入効果

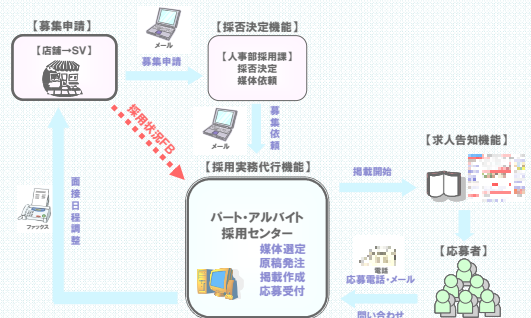
#### <概要>

##### 採用センターへの業務集約化(新規設置)の支援と採用センター業務のアウトソーシング受託

店舗で実施していた採用業務を面接を残して採用センターに移管するなど、センターの新規設置に際してのご支援と、センター業務を運営を業務受託しより効率的・戦略的なパートアルバイト採用を支援

#### <実施内容>

- 採用センターを設置し、媒体手配・応募受付・面接日程調整など、移管が可能な業務を全て採用センターに集約
- 集約化する際に、採用業務フローを見直し、業務自体の効率化を実施
- 募集媒体において複数店舗での合同掲載などを実施し、媒体経費を効率化



#### <効果>

##### 1. 採用業務の効率化・軽減

店の採用業務の軽減され、パートアルバイトの教育や本来の店舗業務に注力できるようになった。

店削減MH(年間) 16,000MH コスト概算 39,000千円

##### 2. 応募単価のダウン

複数店舗による合同媒体の掲載や、近隣店舗への応募者の振替などにより、募集媒体に係る経費効率を高め、大幅な応募単価のダウンが図れた。

応募単価: 導入前 15,000円/人 → 導入後 8,000円/人

##### 3. 採用データ・ノウハウの蓄積と活用

センター化により全店舗の採用状況が一元管理できるようになったことと、そのデータを蓄積し定期的に分分析することで、より対策的な対策などを検討できるようになった。

